高周波プラズマ発光分析装置（ICP-OES） 操作研修

大分県産業科学技術センター

大分県産業科学技術センターの高周波プラズマ発光分析装置（ICP-OES）を使って実際に分析される方を中心に操作方法に関する研修（実習）を行います。

ICP発光分析装置を活用することで、例えば食品や環境試料の中の数ppm単位の元素濃度を高精度で解析することが可能になります。この研修では、装置の使い方を習得し、実際に微量分析を行う技術を手に入れられます。さらに、研修後は装置を活用した分析結果の精度向上が期待できます。知識と技術で、さらなる成果を目指しましょう！

当センターでは、本機器を県内企業をはじめとする外部の方への機器利用や依頼試験にも活用しています。皆様のご利用、お待ちしています。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

研修日程 弊所開庁日の９～１２時または１３～１７時（２時間程度）

案内開始日から令和８年３月末まで

装置名 SPS3520UV-DD（株式会社日立ハイテクサイエンス製）

会場 大分県産業科学技術センター　B306

講　　師 大分県産業科学技術センター　工業化学担当　柳、安部、安藤

内容 ①測定試料の調製方法

②高周波プラズマ発光分析装置（SPS3520UV-DD）での測定・解析

定員 １～３名

受講料 無料

申込・問合先 大分県産業科学技術センター　工業化学担当　担当：柳、安部、安藤

〒870-1117 大分市高江西1-4361-10

TEL：097-596-7100　FAX：097-596-7110

E-mail： i-chem@oita-ri.jp

その他 ①　開催日時は、担当者との打ち合わせにより調整します。

②　研修終了後、引続き機器を使用する場合は、機器毎に機器貸料が発生します。

　　センター窓口にてお支払いください。

③　受講目的によっては開催できない場合があります。

また、都合によりご希望どおりの条件で開催できない場合があります。

④　当日は、セミナーの様子を写真撮影して広報等に使用することがあります。

⑤　お申込みいただいた内容は、当センターが実施するセミナーの運営管理に

利用します。

大分県産業科学技術センター

工業化学担当　　柳、安部、安藤　　行

高周波プラズマ発光分析装置（ICP-OES）申込書

FAX：097-596-7110 E-Mail：i-chem@oita-ri.jp

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会社名(団体名)： | | | |
| 住所：〒  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL：  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　FAX： | | | |
| 開催希望日時：　　　　　　年　　　　月　　　　日　　 　　時　　分開始  ※担当者と日程調整のうえ、ご記入ください。 | | | |
| No. | 受講者氏名 | 部署・職名 | 連絡先(メール・電話番号) |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |